



葉しお姫

提案

新しい産業を増やせば、働きに来る人も増えるのではないかと考え、私たち小学生でもさまざまな植物を衛生的かつ簡単に育てられる「水耕栽培」を提案します。

市長からの回答

「水耕栽培」は家庭や学校など身近なところで、気軽に野菜や果物、花などを育てられるので、ぜひ学校で新しい産業を増やす取り組みを行っていただきたいですし、市でも応援していきたいです。

また、昼から夕方にかけて、バスの優先席にチャイルドシートを設置し、その場所を目立つようにするのはどうでしょうか。子どもが歩き回ったりすることもなくなるので、親は安心して子どもを連れてバスを利用することができると思います。

最後に、藻塩を使った美容品を作り、販売したらよいのではないかと考えました。藻塩を使った食品は増えていますが、美容品は少ないので、顔パックを作ってみてはいかがでしょうか。



明るい未来の党 委員長 笠原愛加里さん (杉の入小6年)

人口が増えることで活気あふれる明るい市になってほしいとの願いから「明るい未来の党」としました。同じ党の委員とともに行った約10回の勉強会の成果が出ました。とても良い経験ができてうれしいです。

藻塩を使った顔パックを作ってみてはという提案は、女性の視点に立った素敵なアイデアですね。ぜひ商品化していただき、多くの方に「美容のまち塩竈」と言ってもらえることを楽しみにしています。

活気あふれる塩竈へ！

～第12回塩竈こどもゆめ議会開催～

11月13日(日)、市内の小学6年生24人が「こども議員」として、塩竈のまちづくりを真剣に考え、市長と議論しました。夢と希望が詰まった提案がたくさん出され、その中から、2つの党の代表質問をご紹介します。



☎ 生涯学習課学習支援係 ☎ 362-2556



桜葉子姫

提案

交流人口を増やすため、一年中楽しめるように四季それぞれの要素を生かしたツアーを行うのはいかがでしょうか。

このツアーの案内や企画を市内小学生が行うことで人気が出ると思いますし、小学生自身もふるさとの良いところに気づくことができます。

また、子どもから大人まで楽しめる施設を考えました。子どもは、係の人に見てもらいながら、ゲームやおもちゃで塩竈を楽しく知ってもらい、大人の方には塩竈の歴史を知ってもらうために歴史館を作ります。週に一度、観光客と施設のボランティアがコミュニケーション会を行い、塩竈について感じたことなどを教えてもらいます。

なお、この施設は市民ボランティアで運営し、空き家を利用するのはいかがでしょうか。

市長からの回答

四季折々の美しいところを知ってもらおうというツアーは、とても魅力的な提案だと思います。おもてなしに大切なのは、思いやりの気持ちです。観光客とすれ違ったとき、小学生の皆さんから元気よくあいさつをすれば「いいまちだな」と感じてもらえると思います。

塩竈は、海外の観光ガイドブックで高い評価を受けていますので、今回の提案を参考に、国内からだけでなく海外からの観光客も増えるツアーなどを企画したいと思っています。

また、誰もが楽しめて交流できる施設をみんなで運営するという提案は、みんなが楽しめるすばらしい方法だと思います。まちのなかには、塩竈の歴史や文化を感じさせる場所や建物がいくつもあり、まちそのものが博物館です。皆さんとともに、歴史に磨きをかけ、文化を発展させていきたいと思っておりますので、一緒に頑張りましょう。



港明党 委員長 小野寺舞さん (月見小6年)

港町塩竈を明るく楽しい、より良いところにしていきたいという願いを込めて「港明党」としました。少し緊張しましたが、納得いく発言ができました。提案したことに対して、市長が真剣に考えてくれていたのうれしかったです。